

外来診療予定表(4月)

★:女性の医師 赤字:変更となった診療

診療科		月	火	水	木	金	土
総合診療部 内科・外科 〔内視鏡 等〕	午前	塩田総院長(外科)	大野(外科)	大野(外科)	鈴木(外科)	佐久間(外科)	石野(内科) 第1 千葉大(内科) 第3
	午後	—	吉村(内科) 初診受付16:00まで	大野(外科)(予約制)	吉村(内科) 初診受付16:00まで	伏見(外科) 初診受付16:00まで	—
	午前	—	小川(外科) 初診受付16:00まで	—	—	★渡部(内科) 受付15:30まで	大木 (肝臓内科・内科) 第2.4
	午後	—	—	由井(糖尿病外来) 初診受付16:00まで	—	—	—
	午前	—	後藤(内科)	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
脳神経外科	午前	★石川	—	石和田	青柳	青柳	石和田 第1.3 青柳 第2.4
	午後	—	—	石和田(予約制)	—	青柳 髄膜腫・ 神経鞘腫外来	—
整形外科	午前	塩田院長 第2.3.4	石井	塩田院長	塩田院長	塩田院長 第1.3.5	塩田院長 第1.3 蔵本 第2.4
	午後	—		石井		塩田院長 (脊椎・脊髄外科外来) 第3.5	—
	午前	—	柴田 初診受付16:00まで	—	—	石井 第1.2.4	加藤 第1 石井 第2.3.4
	午後	—		—	—	石井 第1.2.3.4	—
	午前	—	—	—	—	金城	金子(予約制) 第1 山田 第3 今井 第4 ※午後休診※
	午後	—	—	—	—	金城 第1.4.5 初診受付16:00まで	—
循環器内科	午前	中津副院長	増田	—	大橋	中津副院長	中津副院長 第1.3 増田 第2.4 ※午後休診※
	午後	—	—	—		—	—
	午前	※予約なしの患者さまは、担当医師が変更になる場合があります。					—
婦人科	午前	遠藤名誉院長	遠藤名誉院長	—	遠藤名誉院長 第2.4	—	遠藤名誉院長
	午後		—	遠藤名誉院長 診療14:30から		—	—
サイバーナイフ 外来	午前	—	—	—	宇野	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
脳神経内科	午前	—	片多	平田	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科	午前	小谷 初診受付16:00まで	—	—	★スミス 第1.3 初診受付16:00まで	—	帝京大(交代制) 初診受付11:00まで
	午後		河合 初診受付16:00まで	—		河合 第1 阪本 第2.3.4.5 初診受付16:00まで	—
泌尿器科	午前	—	井熊 初診受付16:00まで	—	—	—	—
	午後	—		—	—	—	—
皮膚科	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	—	河原 受付14:30から	—	—	—	—

◎診療予定は変更となる場合があります。院内『お知らせコーナー』や『ホームページ』または、電話にてご確認ください。
 ◎当日のご予約はお取りすることができません。必ず前日までにお取りください。
 ◎当日、急遽休診になる場合がありますので、ご了承ください。
 ◎保険証は毎月確認させていただきますのでお持ちください。また、お薬手帳もございましたら必ずお持ちください。
 ◎外来受診に関する詳しい案内は『ホームページ』よりご確認ください。

受付時間:(月~金)8:30~11:30/13:30~16:30 (土)8:30~11:30
予約専用ダイヤル:0475-35-0002 (月~金)8:30~17:00
 ※お電話をおかけの際、診察券をお持ちの方はお手元にご用意ください。
 ※当日予約なしで受診希望の際はお電話にてご確認ください。



塩田記念病院だより Vol.93 2021年4月号

医療法人SHIODA塩田記念病院 総務課発行 ホームページ: <http://www.s-fmc.jp>
 〒297-0203 千葉県長生郡長柄町国府里550-1 Tel:0475-35-0099 Fax:0475-35-0098

塩田 匡宣 新院長より患者様へ

この度、2021年4月1日付けで当院院長・副院長が交代いたします。新院長として塩田匡宣、副院長として中津裕介が就任し、当院にて4年間院長を務めてまいりました青柳傑が名誉院長に就任いたします。

この度塩田記念病院の院長を拝命いたしました。塩田記念病院は2012年に地域密着型の病院としてスタートしました。私は、2013年1月に当院に赴任し、整形外科医として、また副院長として8年余勤務してまいりました。

予てより指摘されているように、本地区、茂原市長生郡の医療事情は決して整っているとは言えず、住民の方々は病院受診のために遠方までわざわざ足を運ばなくてはならないことが珍しくありません。このような状況を少しでも改善すべく、都会の大病院に引けを取らない医療を提供できるよう診療に努めてまいりました。

今後院長として、献身的なスタッフと協力し、近隣の医療機関、塩田病院、亀田総合病院との連携を密に、地域医療に貢献してまいりたいと思います。また、当院の規模では全ての診療科を網羅することはできませんが、できるだけ多くの診療科で良質な医療を提供できるように努力する所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



塩田記念病院 院長
整形外科部長
塩田 匡宣

なお、院長交代後の、塩田院長・青柳名誉院長の診療は、これまでと同様に行ってまいります。詳しくは「外来診療予定表」をご確認ください。

医師の着任・診療日の変更についてお知らせ

4月より新たに医師が着任いたしました。症状等お悩みの際は、お気軽にご相談ください。診療日の変更となる医師もいますので詳しくは診療予定表をご確認ください。

【非常勤】

- 総合診療部 (外科) 小川 祐太郎 医師 毎週火曜日 終日 日本医科大学より
- 総合診療部 (内科) 石野 貴雅 医師 第1土曜日 午前 千葉大学より
- 千葉大学 医師 第3土曜日 午前
- 整形外科 柴田 玲生 医師 毎週火曜日 終日 慶應義塾大学より
- 耳鼻咽喉科 阪本 翼 医師 毎週金曜日 午後 帝京大学ちば総合医療センターより
- 本庄 需 医師 毎週土曜日 午前 (交代制)

【診療日変更】

- 循環器内科 後藤 耕策 医師 ⇒ 4月より総合診療部 (内科) 毎週火曜日 午前
- 脳神経内科 片多 史明 医師 ⇒ 4月より毎週火曜日 午前

栄養士のひとりごと

桜の花びらが舞い、若葉萌ゆる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
今月は仕込みが終わってほっとしていらっしゃる方も多いと思います、世界の味噌についてお話しします。

まずは日本から。すでに皆様もご存知の味噌。米麴・豆麴・麦麴などを使って発酵させたもので、春少し前の時期に仕込み、10か月から1年ほどで美味しくなります。味噌といっても種類は様々、代表的なのは米と大豆、塩を使った米味噌です。自家性味噌として皆様も作られることが多いこのお味噌、全国的に食されています。

次に麦味噌です。米の代わりに麦を材料とした味噌で、中国、四国、九州地方で一般的な味噌です。他にも豆を使った豆味噌、八丁味噌も豆味噌です。大豆に米や麦などの麴や塩を加えて発酵させた醸造なめ味噌もあります。ひしおや金山寺味噌などがこれに当たります。熟成された味噌に野菜や肉、魚、香辛料などを練り混ぜた加工なめ味噌も。柚子味噌やピーナツ味噌、先月ご紹介したかんずりを混ぜたかんずり味噌などがあります。



では世界の味噌についてもお話しします。

中国では小麦、麴、唐辛子などを混ぜて発酵させた甘味特徴の甜麺醬（テンメンジャン）と空豆、唐辛子、塩、米麴、または種麴などを混ぜて発酵させた辛いお味噌である豆板醬（トウバンジャン）があります。

韓国には大豆を発酵させたテンジャン、米、麴、唐辛子などを混ぜて発酵させた唐辛子味噌であるコチュジャンなどがあります。

日本と比べ、中国や韓国では味噌は味のアクセントとして使われているような印象ですね。2019年2月の栄養士のひとりごとでは味噌について詳しくお話ししています。ホームページに掲載しておりますので、あわせてご参考になさってください。

日本の発酵食品には麴菌を利用したものが多いと思いませんか？穀物と麴菌との組み合わせで、米酢や黒酢、お酒や沖縄の代表的な発酵食品の「豆腐よう」も米麴や紅麴（コメなどの穀物にベニコウジカビを繁殖させた鮮紅色の麴のこと）、泡盛を使って島豆腐を発酵させた食品です。大豆や米を利用した発酵食品が多いのも日本の特徴ですね。

実は私、今年は味噌を仕込んでみました。子供の頃家族でお味噌を仕込むのは、春少し前の楽しい行事でした。完成した味噌の香りは、季節の手仕事の思い出でした。見事成功したらこのひとりごとでご報告いたします。はたしてうまく熟成できるのか！？
日々草木の緑が鮮やかになることを楽しみに、ご自愛くださいませ。
次回もお楽しみに。

参考資料：Wikipedia 日本食品成分2020 厚生労働省 日本人の食事摂取基準2020年版

栄養科 管理栄養士 戸矢 静華

受診について

当院では待ち時間軽減の為、初診・再診に関わらず診察のご予約を承っております。
当日のご予約は受け付けておりませんので、ご予約の際はご受診希望される日の前日までに下記にある予約専用ダイヤルへお電話ください。

予約専用ダイヤル：0475-35-0002

受付時間：月～金（祝日を除く）8：30～17：00

※当日の受診希望の際は来院前にお問い合わせください。
※お持ちであれば、診察券・紹介状をお手元にご用意の上お電話ください。
※お昼の時間帯などはお電話が混み合うこともございますので、繋がらない場合は少しお時間を空けて再度お電話ください。



当院の冠動脈CT検査について

・冠動脈CT検査の概要

これまで、狭心症や心筋梗塞といった「虚血性心疾患」の最終診断には心臓カテーテル検査が用いられてきましたが、近年の画像診断技術の進歩により、こうした心臓カテーテル検査と同様の情報をCTスキャンにて得ることができるようになりました。

当院ではGE社製の64列マルチスライスCTを導入しています。このマルチスライスCTは従来のCTと異なり、一回転の撮影で64スライス(従来は1スライスのみ)の情報を得ることが出来ます。その結果、10～15秒前後の息止めで、広範囲の情報や心臓のように動く臓器の情報が得られるようになりました。また、所要時間は約1時間程度、日帰り可能な検査です。

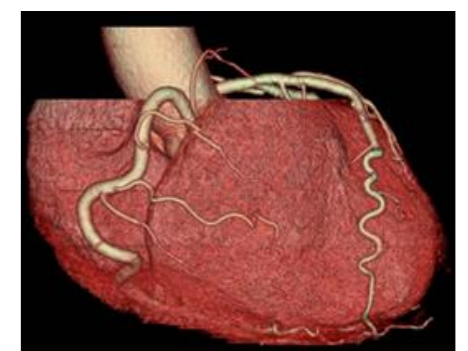
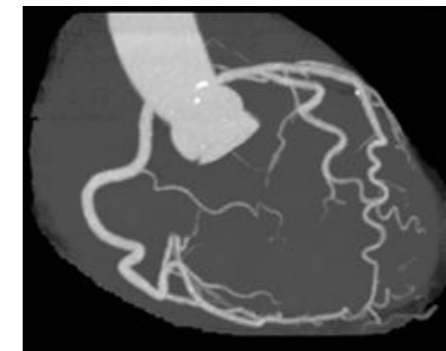
・検査の注意点

心臓カテーテル検査と比べて低侵襲、短時間で、且つ、入院の必要がなく外来での検査が可能ですが、いくつかの注意点があります。

- ① 造影剤アレルギーのある方は検査が出来ません。
- ② 腎機能の悪い方は検査が出来ない場合があります。
- ③ 息止めが出来ない方、不整脈がある方の場合、画像解析が著しく低下する恐れがあります。
- ④ 疾患によっては冠動脈CT検査よりも心臓カテーテル検査の方が好ましい事もあります。

・冠動脈CT検査の流れ

- ① 循環器医師との診察の結果、検査が必要となった場合、冠動脈CTの検査日を決め予約を取らせていただきます。採血結果がない場合は、腎機能を確認する為に採血をさせていただきます。
- ② 検査当日、検査2時間前にご自宅で脈拍を少し遅くするお薬(β遮断薬)を内服していただきます。(場合によって内服しない場合もあります)また、検査3時間前より絶食となります。
- ③ 来院後、検査の為に点滴を右手の方に取らせていただきます。
- ④ CT室に移動し体重測定をした後、寝台に仰向けに寝ていただき心電図モニターを装着し、血圧測定をします。何度かの呼吸練習をしたら、心電図モニターにて脈拍数を確認します。この時、綺麗な画像を撮るために最も重要なことは、脈拍を遅くして撮影することです。具体的には、脈拍数を1分間に50～60回に抑えることが目標です。検査時に脈拍が65回以上の方には、脈を少し遅くするお薬を追加する場合がございます。
- ⑤ 脈拍の落ち着いた状態を確認しながら、造影剤を注入しながら撮影を行います。造影剤を注入する際に熱い感じがありますが、すぐに収まりますのであわてずにしっかり息止め(10～15秒ほど)をしていただきます。
- ⑥ 検査終了後、造影剤の副作用の有無を確認し、血圧を測定して処置室に移動します。20分ほどお休みしていただいて、問題がなければ抜針してご帰宅となります。
- ⑦ 放射線科にて冠動脈CT検査を3次元的、及び視覚的に解析し、後日、循環器医師より患者様へ結果説明を行います。



・最後に

冠動脈CT検査についてご不明な点やご質問などございましたら、遠慮なく放射線科にご相談下さい。

放射線科 診療放射線技師 須藤 智